

資産税課長
課税課長
税務課長 殿
税制課長
県(市)税事務所長

一般社団法人 日本経営協会
理事長 平井 充則

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

評価担当者必須!

やさしい非木造家屋の評価基礎実務演習・不明確計算(初級)

(調査確認書からの評価計算)

<平成30年9月18日(火)・19日(水)>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

一昨年・昨年と発行された固定資産税に関する出版物の中でも大きな問題となっている、「地域間での評価の不均衡」「不透明な課税算定プロセス」等について、納税者には理解しにくいものになっているという指摘があります。

そこで、「難しい」「わからない」といったイメージが根強くある非木造家屋の仕組みと評価計算について学び、家屋評価を体系的に理解することはもちろん、説明責任を果たしプロとして評価計算ができるスキルを身につけていただくため、各部分別の解説と事例演習中心としたセミナーを開催いたします。

時節柄公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

**本講座の
ねらい**

～事例をもとに、非木造家屋評価の基礎を短時間で学ぶ集中講座！～

- 非木造家屋評価の仕組みについて、短時間で要点をしっかりと解説します。
- システムを用いない手計算により、非木造家屋の評価付設の基本から補正係数の算出までの評価計算ができるよう、しっかりと解説します。
- 平成30基準年度の改正事項について解説します。
- 実際の計画図等を使用し、空調設備と動力配線設備について詳しく解説します。

記

日 時：平成30年9月18日(火) 13:00～17:00
9月19日(水) 9:30～16:30

講 師：税理士 小川 正己氏

会 場：NOMA ホール(日本経営協会内専用教室)
(東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8)

受講料：会員(1名) 29,000円 } 31,320円
(参加料) 消費税 2,320円 }
一般(1名) 32,000円 } 34,560円
消費税 2,560円 }



申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。

②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。

- ・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
- ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
- ・お申込みは開催日の3営業日前までをお願いいたします。
- ・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。

開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ

〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

URL <http://www.noma.or.jp>

▶プログラム◀

事務所ビルの不明確計算

I 各部分別の解説

(1) 主体構造部

屋根構造・床構造について

※ 小規模鉄骨造建物の評点付設パターンについて

※ 明確計算の鉄筋と鉄筋コンクリートについて

(2) 基礎工事

根切の深さの判定方法について

(3) 外周壁骨組

(4) 間仕切骨組

(5) 外部仕上げ

(6) 内部仕上げ

(7) 床仕上げ

(8) 天井仕上げ

(9) 屋根仕上げ

(10) 建具

(11) 塗装・吹付等の加算項目について

※ 不明確計算でS造・LS造の主体構造部の

標準評点数に「含まれるもの」と「含まれないもの」

※ 各評点項目の仕上部分の拾い出しについて

※ 各評点項目の手計算による補正方法について

※ 標準評点数の算出方法

④電話配線設備

⑤インターホン設備・ドアホン

⑥監視カメラ配線設備

⑦テレビジョン共同聴視設備

(2) 衛生設備

①給水設備

②排水設備

③衛生器具設備

④ユニット設備

⑤ガス設備

(3) 空調設備

①中央熱源方式

②個別空調方式

※ 冷房能力の拾い方・設備図等による空調設備の評点付設について

③床暖房

④換気設備

III その他

(1) 仮設工事

(2) その他工事

※ 住宅と事務所・店舗の補正計算の相違点について

IV 平成30基準年度評価替えによる改正事項

V 評価演習

(1) 設計図書の見方

(2) 不明確計算による鉄筋コンクリート造
(事務所ビルの評価計算)

II 建築設備の解説

(1) 電気設備

①動力配線設備

※ 動力配線設備(1相2線・3線、3相3線について)

②電灯コンセント配線設備

③照明設備

持参物

①電卓

②H30 単位当たり標準評点数の積算基礎 (固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)

③H30 固定資産(家屋)評価基準・再建築費評点基準表(固定資産税務研究会編・(一財)地方財務協会刊)

【木造家屋・非木造家屋等の評価演習】

関連講座開催のお知らせ

7月9日・10日

9月20日

10月15日・16日

11月5日・6日

11月7日

12月3日～5日

木造家屋の評価基礎実務

軽量鉄骨造(居宅)ハウスメーカー建物の評価

小規模非木造家屋の評価演習

非木造家屋の評価演習(明確計算編)I部

区分所有家屋の区分計算演習II部

非木造家屋の評価実務(見積書分析)

講師紹介

税理士

2005年 東京都退職

小川 正己 氏

同年 小川正己税理士事務所開設

合せての受講で
理解が深まります!

講座申込み: FAX (03) 3403-1130

60010779 『やさしい非木造家屋の評価基礎実務演習・不明確計算(初級)』参加申込書

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

30.9/18~19

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数年ヶ月
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数年ヶ月
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経験 年数年ヶ月

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)